

標十五句

松岡隆子選

夏見舞弱音も少し書き加へ
戸締りをするには惜しき盆の月
秋蟬や桧木杉の木総立ちに
原爆忌雑巾かたく絞りけり
どこまでも登る構へに蟬の殻
みんみんなが上野の山を席卷す
駅までを誰とも会はず雲の峰
衣更へてみてもコロナの街は街
あきつ飛ぶ葬送の日の空き時間
通院はこの白靴と決めてをり
回り道しても蒼朮のけむり来る
日時計の八時を指せり原爆忌
落蟬の耳にぶつかる羽音かな
隣人と故人の話門火焚く
度忘れも堂に入りけり花茗荷

染谷晴子
渡辺あつ子
川上昌子
別府優
松原ふみ子
鈴木綾
廣瀬ハツミ
相馬晃一
室井千鶴子
小山陽子
富樫郁子
菊池京子
菊池敦子
田中敦子
菊池一枝
中谷信子